

令和 6 年度第 1 回安城市社会教育審議会 次第

日 時 令和 6 年 7 月 2 日（火）

午後 1 時 3 0 分～

会 場 へきしんギャラクシープラザ
（安城市文化センター）講座室

安城市民憲章唱和

1 辞令交付

2 教育長あいさつ

3 委員紹介

4 会長選出

5 報告事項

（１）アジア競技大会推進室について

6 協議事項

（１）令和 5 年度各課事業報告について

ア 生涯学習課（P.3～P.11）

イ スポーツ課（P.12～P.17）

ウ 文化振興課（P.18～P.25）

エ アンフォーレ課（P.26）

（２）第 4 次安城市生涯学習推進計画の進捗状況について（P.27～
P.31）

（３）安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）策定について
（P.32～P.33）

7 連絡事項

令和 6 年度社会教育委員関係会議等について（P.34）

安城市民憲章

わたくしたちは、

たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。

きまりを守り、よい習慣を育てましょう。

自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。

教養を高め、若い力を育てましょう。

健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

安城市社会教育委員名簿

令和 6 年 6 月 1 日現在（敬称略）

No.	氏 名	所属及び役職等	選任区分 (条例第 2 条)	備考
1	石川 清幸	安城文化協会	学校教育及び社会教育の関係者	
2	石原 隆義	安城市町内会長連絡協議会	学校教育及び社会教育の関係者	新
3	原田 正樹	安城市小中学校長会	学校教育及び社会教育の関係者	新
4	松井 恵子	安城市小中学校 P T A 連絡協議会	家庭教育の向上に資する活動を行う者	新
5	鳥居 こずえ	青少年健全育成連絡協議会	家庭教育の向上に資する活動を行う者	
6	西川 勝幸	公民館指導員会	学校教育及び社会教育の関係者	新
7	伊藤 朝野	さんかく 2 1 ・安城	学校教育及び社会教育の関係者	
8	柳澤 義雄	公益財団法人安城市スポーツ協会	学校教育及び社会教育の関係者	
9	神谷 有弘	安城市スポーツ推進委員連絡協議会	学校教育及び社会教育の関係者	新
10	浮森 和美	安城市図書館協議会	学校教育及び社会教育の関係者	新
11	神谷 浩	安城市文化財保護委員会	学校教育及び社会教育の関係者	

委員の任期 令和 6 年 6 月 1 日から令和 8 年 5 月 3 1 日まで

	氏 名	所属及び役職等
	石川 良一	教育長
事務局	加藤 浩明	生涯学習部 部長
	名倉 建志	生涯学習部 アジア競技大会推進監
	松元 淳一	生涯学習部 スポーツ課 課長
	朝岡 一秀	生涯学習部 文化振興課 課長
	籠瀬 博敬	市民生活部 アンフォーレ課 課長
	大見 徹也	生涯学習部 生涯学習課 課長
	神谷 高典	生涯学習部 生涯学習課 課長補佐
	浅野 雄一郎	生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係
	日紫喜 茉莉	生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係

安城市社会教育委員の職務内容

1 職 務

本市の社会教育審議会（年2回開催）において、主に生涯学習施策・活動全般について、総合的視点から意見を述べていただきます。

また、愛知県及び西三河地区単位で開催される、社会教育委員対象の会議・研修会にもご参加いただいております。

2 構成員

以下の生涯学習各分野からの代表者等で構成しています。（11名）

文化協会、町内会長連絡協議会、小中学校長会、小中学校PTA連絡協議会、青少年健全育成連絡協議会、公民館指導員会、さんかく21・安城スポーツ協会、スポーツ推進委員連絡協議会、図書館協議会、文化財保護委員会

3 身 分 非常勤の特別職

※令和6年度、令和7年度については、生涯学習推進計画を策定のため、上記会議に加え、2年間で6回程度の生涯学習推進計画策定委員会にも参加いただく予定です。

6 協議事項

(1) 令和5年度各課事業報告について

ア 生涯学習課

款 項	50 25	教育費 社会教育費	目	5	社会教育総務費
○事業名 生涯学習計画推進事業 事業決算額 625,630 円					
第4次生涯学習推進計画の基本理念を推進するため、社会教育審議会を開催した。					
○事業名 生涯学習市民参画推進事業 事業決算額 1,311,691 円					
市民主体の生涯学習の推進を図るため、市民団体との協働による講座の開催や、市民出前講座を開催した。					
市民企画講座の開催 (市民団体などの企画運営による講座)		10講座	受講者数	602人	
市民出前講座の開催 (市民団体などが出向いて行う講座)		50回	受講者数	3,910人	
自主グループ主催講座の開催 (公民館で活動している団体による講座)		13講座	受講者数	54人	
○事業名 家庭教育・子育て支援事業 事業決算額 1,049,543 円					
社会教育の視点からの子育て支援と家庭教育の推進を図るため、気軽に相談と交流ができる場を提供した。					
子育て親育ち広場		ほのぼの広場の開催	46回	参加者数	724人
		ほのぼのクラブの開催	8回	参加者数	46人
○事業名 生涯学習情報提供事業 事業決算額 4,405,720 円					
生涯学習関連の情報提供業務を委託し、概要版を広報折込、冊子版を市内公共施設で配布し、生涯学習の推進を図った。					
生涯学習情報誌「あんてな」発行 4回(春・夏・秋・冬号) 委託料:4,405,720円					
 					

款	50	教育費	目	10	公民館管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 公民館施設管理事業 事業決算額 389,816,193 円

生涯学習機会を提供するほか、文化活動グループなどの活動拠点として、良好な施設環境の提供に努めた。

施設の利用状況(児童センターを除く。)

公民館名	室利用件数(件)	室利用人数(人)	図書等利用人数(人)	総利用人数(人)
文化センター	5,930	162,298	2,634	164,932
桜井公民館	5,765	115,655	36,522	152,177
北部公民館	5,019	99,021	42,757	141,778
西部公民館	1,806	21,689	21,103	42,792
作野公民館	3,072	34,424	49,494	83,918
安祥公民館	3,821	46,197	6,529	52,726
東部公民館	2,701	33,125	15,942	49,067
明祥公民館	3,165	59,636	51,290	110,926
二本木公民館	3,678	47,264	41,644	88,908
中部公民館	3,685	63,351	10,522	73,873
昭林公民館	4,779	67,510	6,499	74,009
計	43,421	750,170	284,936	1,035,106

「へきしんギャラクシープラザ」に係るネーミングライツ料(令和5年4月～令和6年3月分)(愛称使用期間:令和2年4月1日～令和7年3月31日) 2,750,000円

款	50	教育費	目	15	公民館事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 天文普及事業 事業決算額 35,981,608 円

プラネタリウム番組投映を通じて、将来を担う子どもたちに天文や宇宙に関する興味を抱かせるとともに、一般観覧者に対しても広く天文普及に努めた。また、各種イベントを提供した。

利用状況

種別	投映回数(回)	観覧人数(人)
一般投映	618	24,351
団体投映	98	4,799
計	716	29,150

プラネタリウムイベント

イベント名	回数(回)	参加人数(人)
あんプラススペシャル	4	218
音楽の星空	3	311
星とアロマのひとつとき	4	99
天文学講座	3	70

天体観望会

内容	回数(回)	参加人数(人)
天体観望会の開催	4	290

天文グッズ販売

内容	販売品数	販売個数(個)
天文グッズの販売	55種類	2,461



天文グッズ販売

款	50	教育費	目	15	公民館事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 公民館講座事業 事業決算額 12,508,726 円

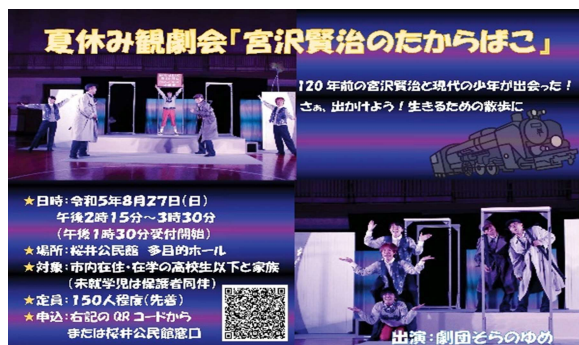
中央公民館では、社会課題テーマ講座、シルバーカレッジ、ものづくり講座の開催、地区公民館では公民館講座を開催し、市民への多様な学習機会を設け、生涯学習の推進に努めた。

公民館名	事業費(円)	講座数(講座)	回数(回)	参加人数(人)
中央公民館	6,300,604	49	154	1,283
桜井公民館	687,952	20	63	323
北部公民館	666,205	21	67	434
西部公民館	708,010	20	59	427
作野公民館	590,985	17	53	281
安祥公民館	448,215	19	44	321
東部公民館	693,620	19	55	342
明祥公民館	576,969	17	54	251
二本木公民館	601,549	19	59	340
中部公民館	642,818	20	49	315
昭林公民館	591,799	15	52	318
計	12,508,726	236	709	4,635



○事業名 公民館地域ふれあい事業 事業決算額 9,584,278 円

地区公民館で活動しているグループや個人が学習成果を発表する機会として、また市民に公民館活動を広く知ってもらうため公民館まつりを開催した。さらに各地域、各公民館の特性を生かしながら地域住民のふれあいを深めたり、各種文化に親しむ事業を実施した。



参加人数 24,192人

款	50	教育費	目	20	市民会館管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 市民会館施設管理事業 事業決算額 67,342,514 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和5年度から5年間の管理運営を指定管理者として株式会社ケイミックスパブリックビジネスに委託した。

施設の利用状況

項目	利用数	利用人数(人)
ホール(ホワイエのみの利用を含む。)	196 日	79,811
会議棟(9室)	3,849 回	55,878
楽屋6・7号室、リハーサル室	1,195 回	9,004

市民会館事業実績

事業名	開催回数(回)	入場者数(人)
機関車トーマス	2 延べ	908
HEART GLOBAL Music Outreach Tours in 安城	1	234
森山直太郎	1	1,103
小椋佳	1	789
荒牧陽子 ビューティーこくぶ	1	1,122
サルビア講演会2023 高嶋弘之講演会	1	587
第九特別講演会	1	781
ランチタイムコンサート	1	45
私だけのホール体験2023	6 延べ	42
ホールの楽しい遊び方体験 For kids	1	13
ホールのかしこい使い方講座	1	3
計	17	5,627

款	50	教育費	目	30	青少年の家管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 青少年の家管理運営事務 事業決算額 23,982,488 円

青少年に研修の場と機会を提供するなど、各種団体や青少年活動の拠点として、合理的な運営とサービス向上に努めた。また、体育室の利用の促進を図り、軽スポーツやレクリエーション普及の一翼を担った。

施設の利用状況

区分	青少年	一般	計
利用件数(件)	3,625	1,070	4,695
利用人数(人)	39,963	11,521	51,484

款 項	50 25	教育費 社会教育費	目	35	青少年の家事業費
--------	----------	--------------	---	----	----------

○事業名 青少年健全育成事業 事業決算額 13,536,656 円

各小中学校・高等学校の青少年健全育成会と、各中学校区・高等学校区の青少年健全育成協議会に、地域における青少年健全育成に関する取組の実施を委託した。

区分	団体数	主な取組内容
青少年健全育成会	36 団体	・あいさつ運動、街頭指導
青少年健全育成協議会	9 団体	・スマホ利用状況調査、学区情報交換

明朗健全で他の模範となる児童・生徒、青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者を顕彰するため表彰した。

区分	被顕彰者数
明朗健全で他の模範となる児童・生徒	29 人
青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者	5 人 4 団体

登下校時や屋外で遊ぶ子どもたちが、非常時に駆け込み避難できる「こども110番の家」の設置を推進した。

内容	設置か所数
こども110番の家設置の推進	1,191 か所

各小学校区で実施される親と子のふれあいを目的とした「地域ぐるみ親子ふれあい推進事業」に対する補助を行い、健全な家庭環境の推進を図った。

令和5年度に実施した19学区については、各学区子ども会が中心となり親子、他学年、親同士がふれあえる交流を図ることができた。

実施した学区及び参加者	主な実施内容
19 学区 4,392 人	・プロペラ飛行機制作、ドッジボール大会 など

不登校、ひきこもり等の生きづらさを抱える若者とその保護者に対して相談支援などを実施した。

内容	実績
相談支援	利用者数 84 人 相談回数 266 回
親の学習会(ほっと一息サロン)	参加者数 50 人 開催回数 6 回



〈こども110番の家 旗とプレート〉



〈サイエンスショー(作野学区親子ふれあい事業)〉

款	50	教育費	目	35	青少年の家事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 成人の日記念事業 事業決算額 4,500,154 円

二十歳という人生の節目を祝うことを目的として、二十歳を祝う会を開催した。二十歳の実行委員会が当日の司会、記念冊子デザイン等に携わった。

内容	参加者
日時: 令和6年1月7日 場所: 東祥アリーナ安城	計 2,017 人
第1部: 安城南、明祥、安城西、東山中学校区	第1部 1031 人
第2部: 安城北、桜井、安祥、篠目中学校区	第2部 986 人



○事業名 少年団体支援事業 事業決算額 6,494,926 円

子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの少年団体の活動に対する補助を行った。

少年団体	団体数	会員数
単位子ども会	96 団体	4,226 人
ボーイスカウト	4 団体	193 人
ガールスカウト	2 団体	66 人

○事業名 青年講座事業 事業決算額 1,232,083 円

次世代を担う青年の知識の向上や地域社会のリーダーの育成のため、ユースカレッジやヤングセミナーを開催した。

内容	講座数	受講者
第71期ユースカレッジ	42 講座	14 人
ヤングセミナー	9 講座	79 人

※5回以上出席者



〈ユースカレッジの様子〉

○事業名 子ども運動広場補助事業 事業決算額 21,149,617 円

子ども運動広場を設置する町内会(23町内会)に、広場の管理運営に対する補助を行った。

款	50	教育費	目	50	安祥閣管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 安祥閣施設管理事業 事業決算額 8,678,921 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和4年度から2年間の管理運営を指定管理者としてコニックス株式会社に委託した。

施設の利用状況

項目	利用件数(件)	利用人数(人)
茶室、和室	966	21,565

安祥閣事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
リンパケア講座	3	23
箏曲と茶道のコンサート	1	50
計	4	73

イ スポーツ課

款	50	教育費	目	5	保健体育総務費
項	30	保健体育費			

○事業名 地域スポーツ振興事業 事業決算額 14,407,452 円

スポーツ推進委員の活動や学校施設開放事業、歩けランニング運動など地域で活動するグループの支援を行った。ラジオ体操普及の取り組みとして、小学1年生へのラジオ体操教本の配布や、小学校への講師派遣を行った。また、休日部活動の段階的な地域移行に伴い、中学生がスポーツに継続して親しむことができるよう、各競技団体等と連携して「中学生日曜教室」を開催した。

主な内容	参加状況など
ラジオ体操実技講習会	参加者70人
地域スポーツ振興事業(地域で行うスポーツ事業)	64事業 9,297人
「おはよう！ふれあいラジオ体操会」の開催	91会場、42日間、延べ26,809人
市民地域スポーツ交流会事業	8中学校区 1,814人
学校施設スポーツ開放事業	開放回数11,798回 利用者数193,197人
中学生日曜教室	5種目 参加者149人

＜ラジオ体操実技講習会＞



＜中学生日曜教室＞



○事業名 競技スポーツ振興事業 事業決算額 30,750,945 円

安城選手権大会夏季水泳競技会・秋季競技会・冬季スキー競技会を開催し、競技スポーツの振興・育成を図った。安城選手権大会の他にも、スポーツスクールや指導者養成講習会等を公益財団法人安城市スポーツ協会に委託して開催した。

主な内容	参加状況など
安城選手権大会(夏季・秋季・冬季)	2,889人
スポーツスクール開催事業	年3期 32講座 940人
指導者養成講習会開催事業(公開講座含む)	219人

＜安城選手権大会夏季水泳競技会＞



＜スポーツスクール＞



款	50	教育費	目	5	保健体育総務費
項	30	保健体育費			

○事業名 ホームチームサポーター事業 事業決算額 2,367,714 円

令和4年度より発足したJD.LEAGUE(元日本女子ソフトボールリーグ)において、デンソーブライトペガサスのホームゲームを3節、Wリーグ(バスケットボール女子日本リーグ)において、アイシン ウィングスのホームゲームを2節の計5節を本市で開催した。

また、「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」では、各チームの選手と449名の園児が交流を図った。その他、桜町交差点にてPR動画の放映やポスターや懸垂幕の作成、東祥アリーナ安城階段へのデザイン装飾を行い、市民への周知を図った。

名称	活動内容など
デンソーブライトペガサス	JD.LEAGUE安城大会開催(4/16・17,5/13・15,9/8・9・10)4,369人 市内3中学校女子ソフトボール部向けのクリニックの開催(12/26)17人 「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」の開催(市内3園訪問)
アイシン ウィングス	Wリーグ安城大会開催(11/18/19,3/9・10)4,110人 「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」の開催(市内4園訪問) 市内小学生バスケットボールチーム向けのクリニックの開催(6/24)72人
GTRニッセイ	市内2中学校軟式野球部向けのクリニックの開催(11/4)25人
チーム共通	ホームチームPR動画の放映(桜町交差点) ホームチームポスターの作成及び掲示 3チームの懸垂幕の作成及び設置 東祥アリーナ安城内階段へのデザイン装飾

○事業名 国際・全国大会推進活動事業 事業決算額 9,052,221 円

昨年度に続き、本市出身のプロレスラー(オカダ・カズチカ選手)を起用し、プロレスイベントを通じたシティプロモーションの実施や、令和元年から続く全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)の開催支援を行った。また、令和8年に開催を控える第20回アジア競技大会の参考とするため、9月に杭州大会を視察した。その他、3月にはアジア大会の機運を高めるため、フラッグツアーを行い、市民への周知を図った。

名称	開催日
第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)	8月25日～28日
第19回アジア競技大会(2022/杭州)視察	9月25日～27日
新日本プロレス安城大会(安城 Rainy Days)	11月11日
レーザーラン体験教室	2月24日
第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)フラッグツアー	3月5日～12日

〈第19回アジア競技大会(2022/杭州)視察〉

〈新日本プロレス安城大会(安城 Rainy Days)〉



款	50	教育費	目	15	体育施設管理費
項	30	保健体育費			

○事業名 屋外体育施設管理事業 事業決算額 447,873,101 円

総合運動公園内屋外施設、和泉公園運動広場、西部グラウンドゴルフ場、秋葉公園テニスコートの維持及び管理を行った。

3x3バスケットボールコート整備工事、野球場夜間照明ほか更新工事などを行った。

屋外体育施設利用状況

区分	令和5年度利用人数(人)	令和4年度利用人数(人)
陸上競技場	54,604	52,566
野球場	27,277	28,231
テニスコート	80,711	85,623
多目的グラウンド	40,281	39,308
ソフトボール場	24,233	27,239
和泉公園運動広場	26,889	16,295
西部グラウンドゴルフ場	5,633	6,985
秋葉公園テニスコート	17,939	18,709
計	277,567	274,956

※令和4年度は11月から3月まで改修工事により和泉公園運動広場を休業

※令和5年度は1月から3月まで改修工事により野球場を休業

総合運動公園等芝生・樹木管理業務委託料 19,580,000 円

体育施設管理業務(シルバー)委託料 12,712,408 円

総合運動公園屋外トイレ改修工事 12,758,900 円

総合運動公園屋外トイレ建替え工事(主体・電気・管) 79,846,800 円

安城市野球場夜間照明ほか更新工事 175,780,000 円

3x3バスケットボールコート整備工事 52,068,500 円



【屋外トイレ(建替え工事)】



【野球場夜間照明】



【3x3バスケットボールコート】

款	50	教育費	目	5	体育館管理費
項	30	保健体育費			

○事業名 体育館施設管理事業 事業決算額 87,857,414 円

スポーツを通じて、体力・健康の維持増進を図るため、体育館施設の維持及び管理を行った。

体育館利用状況

区分	令和5年度利用人数(人)	令和4年度利用人数(人)
体育場	116,432	74,952
ランニングコース	513	233
卓球場	46,103	46,824
剣道場	16,611	16,222
柔道場	18,658	16,664
弓道場	4,165	4,367
会議室	4,533	5,223
大会議室	9,302	8,835
計	216,317	173,320

体育館清掃業務委託料 17,454,360 円

駐車場警備業務委託料 6,393,640 円

東祥アリーナ安城建築設備等定期検査業務委託料 1,599,400 円

空調設備等点検業務委託料 1,749,000 円

自家用電気工作物保安全管理業務委託料 1,709,400 円

室内競技表示盤点検業務委託料 1,056,000 円

東祥アリーナ安城2階ホールオペレーター修繕料 2,310,000 円

東祥アリーナ安城事務室系統空調設備更新修繕料 7,205,000 円



【東祥アリーナ安城(安城市体育館)】



【事務室系統空調設備更新修繕(室外機)】

款	50	教育費	目	25	レジャープール管理費
項	30	保健体育費			

○事業名 レジャープール施設管理事業 事業決算額 130,227,354 円

環境クリーンセンターのごみの焼却熱を利用した、レジャー型温水プールを平成11年にオープン。平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和3年度から新たに5年間契約した(指定管理者:TAC・テルウェル共同事業体)。

レジャープール利用状況

区分	令和5年度利用人数(人)	令和4年度利用人数(人)
プール個人	187,840	160,449
プール専用	29,935	29,929
トレーニングルーム	29,849	24,318
計	247,624	214,696

指定管理料 92,559,000 円

屋外照明設備更新修繕 9,130,000 円

屋内消火栓ポンプほか保全更新修繕 4,840,000 円

非常用自家発電設備ほか保全更新工事 22,328,900 円



【安城市レジャープール(外観)】



【非常用自家発電設備】

款	50	教育費	目	30	スポーツセンター管理費
項	30	保健体育費			

○事業名 スポーツセンター施設管理事業 事業決算額 201,216,584 円

体力・健康の維持増進のため、だれでも気軽に利用できるスポーツ施設として管理・運営を行った。

スポーツセンター利用状況

区分	令和5年度利用人数(人)	令和4年度利用人数(人)
アリーナ	53,232	56,260
会議室	1,945	1,606
プール個人	32,560	33,787
プール専用	10,773	12,580
エアロビクスルーム	5,658	4,785
トレーニングルーム	47,153	38,605
計	151,321	147,623

総合受付・プール監視・トレーニング等委託料 42,900,000 円

機械設備運転管理業務委託料 40,009,200 円

排煙換気窓開閉金物取替修繕 5,060,000 円

消火設備更新修繕 2,075,700 円

非常放送設備ほか更新工事 16,866,300 円

トレーニングマシン更新(トレッドミル1台、ステッパー2台) 3,952,520 円



【安城市スポーツセンター】



【トレーニングマシン(トレッドミル)】

ウ 文化振興課

款	50	教育費	目	25	文化振興費
項	25	社会教育費			

○事業名 市民ギャラリー企画展事業 事業決算額 9,804,769 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
安美展第80回記念展	13	1,871
美術で味わう 市民ギャラリーレストラン	10	1,427
大正イマジユリの世界	27	2,106

〈安美展第80回記念展〉



〈美術で味わう 市民ギャラリーレストラン〉



〈大正イマジユリの世界〉



〈大正イマジユリの世界 ミュージウムコンサートの様子〉



○事業名 芸術鑑賞会事業 事業決算額 2,873,967 円

公演種別	公演数(事業)	公演回数(回)	入場者数(人)	入場料収入(円)
入場料収入のある公演	1	2	597	896,500
	「栗コーダーカルテット」ファミリーコンサート			

○事業名 市民ギャラリー講座事業 事業決算額 1,920,385 円

講座数(講座)	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ受講者数(人)
14	88	231	1,082

〈書道画講座の様子〉



〈中学生美術講座の様子〉



款	50	教育費	目	25	文化振興費
項	25	社会教育費			

○事業名 文化芸術協働事業 事業決算額 10,309,927 円

催し物名	日数(日)	出品数(点)	観覧者数(人)
第80回安美展(美術の公募展)	18	520	4,888

催し物名	団体数(団体)	人数(人)	来場者数(人)	開催時期
第56回市民芸能まつり	41	484	1,126	10月14、15日
文芸・技芸・趣味の集い	16	358	13,312 (内菊花展11,413)	10月13～15日 11月1日～6日
第35回市民文芸まつり	応募数(句・首) 俳句 7,205 短歌 1,972	応募者(人) 5,764	154	11月26日 (発表大会)

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(舞台) (公募により公演を補助)	三十五周年記念竹友会 民謡と和太鼓発表会	1,000
	バイオリン・ピアノ・フルートの「聴いて感動! 歌って楽しい!」サマーコンサート	170
	三河ハワイアンフェスティバル	1,100
	第10回記念定期演奏会—創団5周年記念事業—	450
	第2回三河万歳「笑輪」公演会	264
	安城市民吹奏楽団第50回定期演奏会	744
	ビッグラバーズ・オーケストラ第16回定期演奏会	700
	安城市民よう保存会創立20周年記念発表会	700
	安城市少年少女合唱団第19回演奏会	413
	鍵盤ハーモニカとバイオリン	78
	♪コンサートに出かけよう♪vol.5ニューイヤーコンサート	464
	第5回安城ヴォーカル・フェスティバル	225

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(美術) (公募により展示を補助)	アラカルト「アラカルトの表現者たち」	476

催し物名	団体数(団体)	参加者数(人)
第40回市民演劇祭	8	510

名称	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ参加者数(人)
アートマネジメント講座	7	18	248

休日部活動の段階的な地域移行の伴い、中学生が文化活動に継続して親しむことができるよう、「中学生日曜教室(音楽・美術)」を開催した。また、地域文化活動団体、地域音楽活動団体と連携し、中学生が参加可能な文化芸術活動の場の周知を図った。

名称	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ参加者数(人)
中学生日曜教室(音楽)	6	23	31

○事業名 文化活動団体支援事業 事業決算額 1,820,000 円

名称	件数(件)
文化活動団体支援事業補助金	1(文化協会加盟団体数72)

款	50	教育費	目	60	歴史博物館管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 歴史博物館等施設管理事業 事業決算額 144,730,074 円

平成28年度から指定管理者制度を導入し、令和元年度から5年間の指定管理者として管理運営の一部を安祥文化のさと地域運営共同体が行っている。

歴史博物館利用状況	利用者数(人)
博物館入館者	47,437
展示室観覧者(常設展・企画展・特別展含む)	55,307
文献資料室利用者	179
行事参加者	21,541
その他	6,021
延べ利用者合計	83,048

歴史博物館指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
体験講座	8	538
歴博演芸場など	8	699
展示関連イベント	28	7,925
歴博イベントなど	11	11,353
ナイトミュージアム	1	147
合計	56	20,662

市民ギャラリー・埋蔵文化財センター利用状況	利用者数(人・団体)
市民ギャラリー入館者	49,373
〃 利用団体	60
〃 延べ入館者	134,365
埋蔵文化財センター入館者	15,079

市民ギャラリー指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
自主展示	3	4,873
講座	7	109
展示関連イベント	10	247
ナイトミュージアム	1	28
合計	21	5,257

款	50	教育費	目	65	歴史博物館事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 歴史博物館展示事業 事業決算額 28,561,175 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
企画展「安城の今昔4 はかり図―暮らしのなかのはかる道具―」	68	8,209
特別展		
「安城譜代1 徳川の支柱酒井氏―左衛門尉家と雅楽頭家―」	39	5,397
特別展「安城譜代2 三河本多一族」	40	6,687
企画展「家康と三河の城」	44	6,519
特別展「昭和の家族―安部朱美創作人形展―」	45	8,452
合計	236	35,264

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
特別展・企画展記念講演会	6	452

< 特別展「安城譜代1 徳川の支柱酒井氏」
エントランス>



< 特別展「安城譜代2 三河本多一族
企画展示室>



○事業名 歴史博物館講座等開催事業 事業決算額 882,676 円

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
歴博講座・入門講座	8	217
連続講座	11	210
松平シンポジウム	1	156
出前講座など	14	484
合計	34	1,067

< 村絵図で巡る安城今むかし>



< 安城歴博・中京大学連携講座>



款 項	50 25	教育費 社会教育費	目	65	歴史博物館事業費
--------	----------	--------------	---	----	----------

◎ シティプロモーション事業

NHK大河ドラマ「どうする家康」を活用し家康と安城のゆかりについて広く情報発信をするために、令和4年度から歴博エントランスにガイダンスブースを設置した。また、家康と安城のゆかりを紹介するための特別展やシンポジウムを開催した。

< 関連展示 >

展覧会名	会期	日数(日)	観覧者数(人)
特別展「安城譜代1 徳川の支柱酒井氏」	7月15日～8月27日	39	5,397
特別展「安城譜代2 三河本多一族」	9月16日～10月29日	40	6,687

< 安城譜代1 >



< 安城譜代2 >



< エントランスガイダンスブース >

	設置日	内容
第3期	7月14日	ブース③「安城譜代」

< 大河ドラマ「どうする家康」番組パネル展 >

展覧会名	会期	日数(日)	観覧者数(人)
NHK大河ドラマ「どうする家康」パネル展	4月1日～12月24日	233	35,862

< エントランス展示風景 >



< 松平シンポジウム >

名称	開催日	会場	参加人数(人)
第13回松平シンポジウム	10月15日	へきしんギャラクシープラザ マツバホール	156



款	50	教育費	目	70	文化財保護費
項	25	社会教育費			

○事業名 史跡整備事業 事業決算額 122,395,060 円

史跡本證寺境内整備検討会議等開催	3 回	本證寺境内発掘調査現地説明会	86 人
ワークショップ参加者の門前市開催(3回)	2,975 人	中学生と協働した盆踊り	356 人
(仮称)本證寺史跡公園整備工事 敷地造成 6,049㎡、樹木伐採 310本など			

◎ 国史跡本證寺境内保存活用整備事業

学識経験者及び地元住民による整備検討会議を開催し、(仮称)本證寺史跡公園の整備に関する設計などを検討した。検討結果をもとに、整備工事(4年間の1年目)を開始した。

「歴史まちづくり」を進めるため、ワークショップ(WS)参加者がイベントなどを企画、運営するとともに、桜井中2年生との協働して盆踊りを開催した。

<発掘調査現地説明会>



<WS参加者による門前市>



<中学生と協働の盆踊り>



○事業名 文化財保護事業 事業決算額 11,404,601 円

国指定重要文化財 聖徳太子絵伝・善光寺如来絵伝(本證寺蔵)修理(第1期4年間の2年目)	4 幅
市指定文化財 信照寺のシイ(信照寺所在)保存措置	1 件

<聖徳太子絵伝 第六幅(部分)>



<文化庁と修理内容協議>



<信照寺のシイ(榎前町)>



○事業名 文化財啓発事業 事業決算額 3,309,560 円

安祥文化のさとまつりへの参加者	5,371 人	出前授業などの実施(42回実施)	3,533 人
土器づくり教室	343 人		

款	50	教育費	目	70	文化財保護費
項	25	社会教育費			

○事業名 埋蔵文化財調査事業 事業決算額 69,915,736 円

発掘調査の実施	発掘調査(本調査)実施	8 件	発掘のあゆみ展「安城 発掘のあゆみ」	1,539 人
	試掘・確認調査実施	14 件	出土木製品・金属製品保存処理点数	14 点
	埋蔵文化財有無照会	809 件	発掘調査報告書刊行数	2 冊

<中狭間遺跡(桜井町)>



<塚越古墳(古井町)>



○事業名 史料整理活用事業 事業決算額 14,344,983 円

寄贈・新規登録資料	55件	4,330点(文書史料4,181点、民具149点)
調査・寄託資料	4件	712点

◎ シティプロモーション事業

大河ドラマ「どうする家康」を活用し、家康にゆかりのある本證寺や安城城などの歴史的魅力や観光名所を市内外に広く発信することで、交流人口の増加や郷土愛の醸成を図る。

ボランティア「あんじょう家康ガイド」養成者	48 人	「あんじょう家康ガイド」案内人数	11,825 人
本證寺フェスティバル(歴史講演会ほか)	1,632 人	高校生によるYouTube番組制作	3 本

<あんじょう家康ガイド(本證寺)>



<本證寺歴史講演会(本證寺)>



<YouTube撮影(安城南高)>



安祥文化のさと一本證寺間のシャトルバス輸送者数(土曜・日曜・祝日に運行 4~8月)	1,750 人
本證寺仮設トイレ設置(男性用・女性用・多目的トイレ)	1 式

<シャトルバス(南桜井駅)>



<仮設トイレ(本證寺)>



款	50	教育費	目	85	丈山苑管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 丈山苑管理事務 事業決算額 40,564,446 円

平成18年度に指定管理者制度を導入し、令和元年度から5年間の指定管理者としてピーアンドピー・深津園芸共同事業体が管理運営を行った。

丈山苑利用状況

入苑者数	34,243 人
呈茶数	23,678 服
部屋利用者数	1,004 人

丈山苑事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
コンサートなど	5	431
茶会	3	796
展示会	20	7,369
その他	3	281
夜間開苑	8	886
合計	39	9,763

エ アンフォーレ課

款	50	教育費	目	55	図書情報館費
項	25	社会教育費			

○事業名 図書情報館資料貸出事業 事業決算額 96,943,200 円

市民の生涯学習拠点としての図書情報館をはじめ、地区公民館図書室等12か所のサービスポイントにおいて、貸出事業を実施した。

資料区分	蔵書合計(冊)	個人貸出(冊)	団体貸出(冊)	個人貸出利用者数(人)	
一般図書	548,998	997,900	5,610	一般	431,098
児童図書	266,228	731,933	150,665	児童	94,063
雑誌	27,232	80,371	234	合計	525,161
CD・DVD	17,309	58,998	109	図書情報館	282,638
合計	859,767	1,869,202	156,618	地区公民館等	242,523

○事業名 読書活動推進事業 事業決算額 10,113,924 円

○ 新美南吉の顕彰活動の継続

本市ゆかりの童話作家・新美南吉の顕彰活動として、第3回安城市新美南吉絵本大賞作品『ひとつの火』を絵本として出版、販売するとともに、11月から安城版ブックスタート事業で配付を始めた。また、市内小学校2校5クラス・158人に南吉出前授業を実施した。

○ 安城版ブックスタート事業

子どもの読書活動推進と子育て支援を目的に、保健センターの4か月児健康診査時に絵本の配付を行った。10月からはコロナ禍の影響で休止していた読み聞かせの実演や本の貸出を再開した。



実施回数(回)	対象者(人)	実施者(人)
40	1,440	1,397

○ おはなし会・行事・講座等

子ども向けイベント	回数(回)	人数(人)
館内おはなし会	209	3,678
出前おはなし会等	576	20,251
行事(クリスマス会等)	18	840
延べ	803	24,769

一般向けイベント	回数(回)	人数(人)
おはなし会・朗読会	35	264
保護者対象の出前講座等	36	411
ボランティア等対象の講座	20	232
講演会・講座等	15	689
延べ	106	1,596

総合計(①+②) 909回 ・ 26,365人

○事業名 図書情報館ICT活用事業 事業決算額 56,411,537 円

ICTを駆使した「知の情報拠点」として、図書情報館を運営するため、必要なシステム類の保守・運用、データベースや電子書籍などのサービスを提供した。

主な事業	金額(円)	備考
図書館システム運用保守委託料	24,970,000	施設予約システムを含む
情報機器類保守委託料	2,926,000	電子新聞ディスプレイ等
利用者用パソコンデータベース使用料	3,475,670	13種類
電子書籍使用料	4,289,674	4,454タイトル・令和5年度貸出10,322回

(2) 第4次安城市生涯学習推進計画の進捗状況について

計画の指標(数値目標)

A: R7の目標を達成
 B: R7の目標を達成していない
 が前年度実績よりも改善
 C: R1(計画策定時)の実績よりも
 後退している(大幅な改善が必要)

	施策・事業名	計画策定時 (R1)	目標値 (R7)	実施時期(年度)		C (CHECK)→A (Action)	
				R4	R5	R5実施状況(成果と課題)	評価区分
1	生涯学習に対する満足度	62.6%	65%	—	66.8%	2年に1回の市民アンケートで調査。令和4年度は調査なし。5年度調査の項目別では3番目に高い満足度であった。	A
2	生涯学習講座・教室の受講者数	12,982人	7,500人 (15,000人)	6,926人	6,895人	幅広い分野や内容の講座・イベントを企画し、開催に努めた。市民ニーズを把握し、地域住民のニーズにあったものと生涯学習課として取り組むべき社会的課題を盛り込ませた講座を今後企画していく必要がある。	C
3	1年間に新たに活動を始めた自主グループ数	25グループ	15グループ (30グループ)	39グループ	21グループ	公民館講座等の参加者による自主グループ化があった。また、年に1回会員募集をしている自主グループを一覧化した冊子を公共施設に配布し、活動支援に努めた。 参考 R3: 18グループ	C
4	市民自らが企画・運営する講座数	15講座	20講座	16講座	13講座	コロナ禍を経て自主グループ活動が再開されてきたが、継続・拡大に向け自主グループ活動のPRを行うなど活動支援を行う必要がある。	C

※目標値の上段は新型コロナウイルス感染症対策として会場の定員の半数以内で開催した場合の数値。下段は通常の場合の数値。

第4次安城市生涯学習推進計画

1 多様なニーズに応じた学びの機会の提供(学習機会の充実)

(1) 市民ニーズに応じた学習の提供

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期 (年度)		R5実施状況(成果と課題)
				R4	R5	
1 1 2	公民館等における幅広い分野での学習講座の提供	重点	①文化センター主催講座数 ②地区公民館主催講座数 ③青少年の家主催講座数	202講座	228講座	現代的課題や市民ニーズに対応した講座を幅広く企画・実施し、前年より26講座多く開催することができた。様々な年齢に対応する講座を開講し、好評であった。
1 1 4	オンライン方式の講座やICTの知識やスキルを習得するためのセミナーの開催 ★新規	重点 新規	①制作動画数 ②ICT関連講座数	22講座	9講座	高齢者向けのスマホ講座やプログラミング講座を開講するなど、幅広い世代を対象にしたICTの知識やプログラミング関係の講座を企画、実施した。今後も積極的に実施する。

(2) ライフステージに応じた学習の提供

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期 (年度)		R5実施状況(成果と課題)
				R4	R5	
1 2 7	(シニア) 高齢者向け講座の開催	重点	①高齢者教室の講座回数 ②シルバーカレッジ講座回数 ③レベルアップ講座回数 ④高齢者または定年前世代向け講座回数(ICT関連除く) ⑤ICT関連講座回数	171講座	162講座	講座タイトルに「50代からの」や「初心者向けシニアの」などを入れ、セカンドライフに新たな趣味を持ち人生を充実させるための講座を多く開講した。また高齢者教室などにより同世代で色々な体験をし、仲間作りに努めた。

(3) 安城市の地域資源を活かした学習の提供

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期 (年度)		R5実施状況(成果と課題)
				R4	R5	
1 3 1	地域資源、ものづくり文化を伝承する学習プログラムの実施	重点	①ものづくり講座数 ②利用相談会数 ③利用講習会数 ④農業・歴史等地域資源講座数	63講座	79講座	文化センターにある3Dプリンターやレーザー加工機といった工作機器を使用した講座や講習会を開催し好評であるが、機器の一般利用の使用に限界があるため多くの受講者の受入ができないことが課題である。

1 多様なニーズに応じた学びの機会の提供(学習機会の充実)

(1) 市民ニーズに応じた学習の提供

				D (Do)		C (CHECK)→A (Action)		
新施策番号			施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R5実施状況(成果と課題)
						R4	R5	
1	1	1	市民ニーズ把握のためのアンケートの実施		①公民館講座アンケート回収講座数 ②青年講座アンケート回収講座数	163講座	186講座	昨年度同様、公民館講座等の開催の際、講座最終日にアンケートを配布した。回収したアンケート結果は講座企画担当者が集まる会議で検討し、次年度以降の講座企画に生かした。
1	1	3	まちかど講座の開催		総メニュー数	72メニュー	76メニュー	多くの市民が興味を持ってそうなタイトルの講座を用意し、積極的に広報した。また、年に1度メニュー内容の見直しも行った。

(2) ライフステージに応じた学習の提供

				D (Do)		C (CHECK) → A (Action)		
新施策番号			施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R5実施状況(成果と課題)
						R4	R5	
1	2	1	(子ども) 子どもの生涯学習事業		プログラミング・キャリア教育講座数	14講座	8講座	「やりたいことを仕事にしよう」講座をはじめ、「ロボットプログラミング講座」など、子どもたち一人一人のキャリア発達の支援ができるよう様々な講座を開講した。
1	2	2	(青少年) 青少年の体験学習機会の充実		①職場体験学習件数 ②公民館まつり等ボランティア件数	16件	32件	各公民館(文化センター含む)で積極的に職場体験学習を行った。今後もイベントでのボランティアの受け入れを積極的に実施し青少年の体験学習機会の充実を図る必要がある。
1	2	3	(青少年) 青少年のキャリア教育の実施		①ユースカレッジ回数 ②ジュニアリーダークラブ回数	62回	52回	専門的知識を有する方を招き講座を開催したことや、自分たちで研修を行うことによってリーダーとしての素養を身に付けることができた。同時に仲間づくりの機会を提供することができた。
1	2	4	(成人) 家庭教育学級等、地域と連携した家庭教育の充実		①家庭教育学級の開催回数 ②乳幼児学級の開催回数 ③地域で子育て活性化事業の開催回数	89回	89回	乳幼児学級や家庭教育学級について地区により二期制で開催する館、一期にし回数を多く開催する館など、対象や地域性により工夫し実施した。また、ネット申し込みできるようにし、利用者の利便性向上に努めた。
1	2	5	(成人) 働き盛り世代向けの講座の実施		土日の18歳以上・親子の講座、平日夜間(18時以降)の講座数	59講座	48講座	前年よりも講座数は減となったが、ヨガやトラベル英会話など多種の講座した。親子でふれあい体操など子どもと一緒に参加できる講座も好評であった。
1	2	6	(成人) 託児付き講座の開催		託児付き講座数	27講座	38講座	コロナ禍と比較して受け入れ可能な人数が増え、未就園児の子を持つ人に学びの環境を整えるため、多くの託児付き講座を実施することができた。
1	2	8	(全年齢) 現代的な課題に対応した講座の開催		①現代課題講座数 ②市民大学開講数 ③連携した講座数	103講座	109講座	現代的な課題に関する学びの講座開催に努めた。令和5年度は子どもに関する講座やNISA、iDeCoなどの金融に関する講座を開催した。

2 学びの成果を地域に活かすつながりづくり(学習成果の活用)

(1) 自主グループの育成と地域の絆づくり

				D (Do)		C (CHECK)→A (Action)		
新施策番号			施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R5実施状況(成果と課題)
						R4	R5	
2	1	1	公民館の利用促進		①地域ふれあい事業参加者数 ②文化センター講座・イベント、公民館講座受講者数(申込者数)	31,671人	31,087人	令和4年度と比較して市制70周年記念事業分減少したが、子ども向け音楽イベントを各館で開催したことで、例年に比べて多くの受講者が参加した。 参考: R3年度10,404人
2	1	3	自主グループの活動発表の場の提供		①公民館まつり回数 ②芸能まつり回数 ③作品展示等で上記以外の回数	54回	54回	令和4年度から引き続き、全ての館で公民館まつりを実施することができた。今後も自主グループの活動発表の場の提供を積極的に実施する。
2	1	4	生涯学習ボランティアセンターの充実		①登録団体数 ②ボランティア支援センター会議開催数	16件	18件	市民企画講座や社会課題講座の実施団体または受講生のグループにボランティアセンターの使用を案内し、2団体が追加で登録された。今後も利用団体を増やすため市民企画講座運営団体等に声をかけていく。
2	1	5	地域住民の意見を反映した公民館活動の推進		①活動推進協議会会議数 ②北部コミュニティ会議数	42回	42回	地区館9館で活動推進協議会を年2回実施し、地域住民の声を公民館事業に反映できるよう努めた。北部地区については北部コミュニティと協働し各種事業を実施した。

(2) ボランティア活動等への橋渡し

				D (Do)			C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号			施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R5実施状況(成果と課題)
						R4	R5	
2	2	1	ボランティア入門講座の開催		①シルバーカレッジでの開催数 ②公民館講座数	7講座	5講座	公民館講座で「大人のための絵本朗読会」を開講した。また、シルバーカレッジでは実際にボランティアをしている講師を迎え、意識啓発を行った。
2	2	2	ボランティア活動団体の情報提供		①市民出前講座実施団体数 ②青少年ボランティアセンター登録数	58件	56件	ボランティア活動団体が実施する市民出前講座の案内を市内公共施設などに配布、ホームページ掲載など広報し、活動団体のPRを行った。

3 市民の主体的な学びを支える環境づくり(学習環境の整備)

(1) 市民の主体的な学びの支援と生涯学習の総合的な情報提供

				D (Do)			C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号			施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R5実施状況(成果と課題)
						R4	R5	
3	1	2	若者が企画・立案する生涯学習の推進		①成人式実行委員会人数 ②ユースカレッジの人数 ③ヤングセミナーの人数	51人	36人	実行委員が自ら企画・運営する機会をつくることで、主体的な学びを支える環境づくりに努めた。
3	1	3	生涯学習情報の提供		あんてな発行回数	4回	4回	年4回、あんてな冊子版を市内公共施設に、あんてな概要版を市内全世代に配布するほか、令和5年度より中学生版を作成し、情報提供に努めた。また、あんてなアプリを導入し、紙だけではなく電子媒体としてわかりやすく市民に提供した。
3	1	4	ICTの活用による情報提供		望遠郷の生涯学習に関するページ閲覧数	43,764回	42,454回	あんてな発行に合わせて、最新情報への更新をスムーズに行った。また、あんてなアプリと市のHPをリンクし、効果的な情報提供に努めた。

(2) 相談体制の充実

			D (Do)		C (CHECK) → A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R5実施状況(成果と課題)
				R4	R5	
3 2 1	生涯学習活動の相談の対応や地域活動のコーディネートができる人材の育成		相談・コーディネートの人材育成講座数	1講座	1講座	地域コーディネーター養成に関する講師を県に派遣要請し、地域学校協働活動に関する講座を実施した。
3 2 2	相談窓口の充実		①自主グループに関する相談件数 ②市民企画講座相談件数 ③ボランティア支援センター会議開催数	271件	192件	自主グループに関する相談件数が多くあった。ホームページなど書いてある情報もあるので、情報をスムーズに見つけることができる方法を検討する必要がある。

(3) 指導者の発掘・育成・活用

			D (Do)		C (CHECK) → A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R5実施状況(成果と課題)
				R4	R5	
3 3 1	地域からの人材の発掘		市民(隣接市含む)の新規講師登録数	7件	14件	講師からの申し出に積極的に登録をした。新規講師から登録方法についての問い合わせがあるため、登録の方法についてわかりやすく提示する必要がある。
3 3 2	指導者の人材育成		公民館講座等で市民(隣接市含む)の新規講師を登用した数	35件	57件	公民館講座において積極的に新規講師の登用に努めた。
3 3 3	指導者情報の活用		更新回数	0回	1回	UIA(公民連携地域課題解決事業)に参加して実証実験を行い、市公式ウェブサイト上に情報を公開した。引き続き公開の方法を検討していく。

(4) 生涯学習施設の維持管理と運用

			D (Do)		C (CHECK) → A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R5実施状況(成果と課題)
				R4	R5	
3 4 1	生涯学習施設の維持管理		施設保全計画記載の修繕・工事数	11件	2件	施設保全計画に基づいた修繕・工事を行った。
3 4 2	ICT環境の整備・充実		電子申請システムを使用して申込を実施した講座・イベントの数	190講座	191講座	公民館講座等で電子申請システム(ネット申込)を使用した申込を行い、誰もが手軽に申込できるようにした。

(3) 安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）策定について

概要

計画名	(仮称) 安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）
計画期間	令和8年度～令和14年度（7年間）
策定体制	■策定委員会 <構成員> <u>社会教育委員</u>、スポーツ推進審議会委員、公募市民 (4名程度) <担当事務> 計画策定のための検討・審議
	■庁内体制 <構成員> 関係課長及び職員 <担当事務> 策定委員会への提案事項の検討、庁内合意
	■作業部会（市民参画型ワーキンググループ） <構成員> 市民公募 <担当事務> 生涯学習推進のためのアイデア等の検討
	■事務局 <構成員> 生涯学習課及びスポーツ課 <担当事務> 計画策定に係る全般の調整及び庶務

スケジュール（案）

令和6年度	令和6年6月～7月	事業者の選定
	令和6年6月～8月	アンケート調査の作成
	令和6年9月頃	第1回庁内検討会議
	令和6年10月3日	第1回策定委員会
	令和6年11月～12月頃	アンケート調査
	調査対象 ア 住民基本台帳データを利用し、18歳以上の市民の中から無作為に4,000人を抽出。 イ 市内中高生の中から無作為に500名を抽出。	
	令和7年1月頃	第2回庁内検討会議
	令和7年2月頃	第2回策定委員会
	令和7年5月頃	骨子案の作成
	令和7年5月頃	第3回庁内検討会議
令和7年度	令和7年5月頃	第3回策定委員会
	令和7年6月～10月	素案の作成
	令和7年8月頃	第4回庁内検討会議
	令和7年8月頃	第4回策定委員会
	令和7年10月頃	素案の提出
	令和7年10月頃	第5回庁内検討会議
	令和7年10月～11月頃	第5回策定委員会
	令和7年12月～1月頃	パブリックコメント実施
	令和8年1月～2月頃	第6回庁内検討会議
	令和8年1月～2月頃	第6回策定委員会
	令和8年2月頃	計画策定完了
	令和8年3月頃	成果物納品

7 連絡事項

令和6年度社会教育委員関係会議等

会議名等	日時・会場	内容
第1回安城市社会教育審議会	7月2日(火) 午後1時30分～ へきしんギャラクシープラザ	令和5年度各課事業報告ほか
地域とともにある学校づくり 愛知フォーラム・研修会2024	8月22日(木) 午後1時～午後4時30分 へきしんギャラクシープラザ	事例発表、講演会 ※オンライン参加予定
第1回西三河支部役員会	9月20日(金) 西三河総合庁舎	※会長のみ
公民館主事等社会教育担当者研修会	9月26日(木)～ 12月3日(火) 全5回	研修会等
第1回安城市生涯学習推進計画(生涯学習・スポーツ)策定委員会	10月3日(木) 午前10時～ へきしんギャラクシープラザ	
東海北陸社会教育研究大会	10月10日(木)～ 11日(金) 富山県富山市	記念講演、分科会等
愛知・地域づくり推進大会(県社連・県公連合同研修会)	11月13日(水) 新城文化会館	研修会等
愛知県社会教育委員連絡協議会西三河支部 第2回地区研修会	1月28日(火) 岡崎市役所内福祉会館	事例発表等
第2回西三河支部役員会	2月6日(木) 名古屋市内	※会長のみ
第2回安城市生涯学習推進計画(生涯学習・スポーツ)策定委員会	2月～3月頃 へきしんギャラクシープラザ	
第2回安城市社会教育審議会	3月26日(水) 午前10時～ へきしんギャラクシープラザ	令和6年度各課事業案ほか

変更になる場合があります。

その他研修、セミナー等のご案内をさせていただく場合があります。

(ご都合がつく場合はぜひご参加ください。)